

株

株式会社アイムは、化粧品ブランド「ライスフォー」を通じて通信販売する会社です。2005年にレディスファッションの通信販売会社、株式会社シミリー（現イマージュ）の事業部から分社化。テレビ通販、ウェブ通販で順調に売り上げを伸ばし、現在は年間約60億円を売上げています。近年では海外に市場を広げ、42カ国に出荷。その立役者の一人ともいえるのが、経済学部出身の山下さんです。

「実は2年半、ソフトウェア会社でSEとして働いていたのです」。経歴を伺うと、意外な言葉が返って来ました。プログラミング好きで、SEは中学生の頃からの憧れ。当時の情報管理学科でパソコンを学び、夢を叶えての就職でした。しかし、実際に働いてみると、思い描いていた職業像との違いを感じることも多くなり、同時にもう一度勉強し直したいと

MESSAGE from OB

山下省三

株式会社アイム
マルチメディア部兼海外事業部ゼネラルマネージャー

という気持ちも芽生えます。悩んだ末に大学院で学ぶことを決断。経済学研究科に席を置き、興味を持って学部での授業や公開講義も聴講したそうです。

大学院1年生の夏、香川大学の公開講座「四国経済事情」に、シミリーの前オーナーが講師としてやって来たことで、運命が変わります。衣料品の通信販売を説明する90分講義のうち、最後の5分に新規事業の話として出てきたのが当化粧品でした。香川の酒蔵が開発した100%米由来の保湿エキス」という話に魅せられ、その講義の直後「もっと話が聞きたい」と直談判したのです。

のです。2010年には、いち早くFacebookページを開設。日本版に約6万人、海外版に25万人のファンを持つまでに成長させました。現在は、海外事業の責任者としても活躍しています。

「Facebookを開けば、いつでもどこでも国内外関係なく人とつながれる、というのが当たり前の時代。ビジネスも『海外進出したい』というより、ネット同様『国境にこだわらず取引がしたい』と感じます」。

自らプレゼンに出向き、ハワイの高級ホテルのエステや、ヨーロッパのスパへ自社商品が採用される

よう働きかけました。「伝えたいことさえ明確なら、言葉は通訳の方にお頼みできます。もっと早くから学んでいれば」と思うのは、言葉ではなくものの見方。世界には様々な文化があり、様々な能力を持つ人がいる。海外旅行は、世界の中での自分を考えるきっかけになると思っています。大学時代にぜひ



海外へ行ってみてください。日本同様、海外のビジネスでもホームランはなく、地道なヒットの積み重ねが実を結ぶのだと言う山下さん。礎となるのは、自社商品への揺るぎない自信です。自身の人生をも変えた化粧品を、胸を張って世界に広めたいと語ります。

人生は5分で変わる



SHOZO YAMASHITA

やました しょうぞう
株式会社アイム マルチメディア部 兼 海外事業部 ゼネラルマネージャー

1999年 香川大学 経済学部 情報管理学科卒業
2004年 香川大学大学院 経済学研究科修了
2004年 株式会社シミリー（現イマージュ）入社
2005年 事業部から分社化した株式会社アイムに転籍
Webサイト運営、Webマーケティングを担当
2008年 海外事業担当を兼任
2011年 国内外のマーケティング全般を担当
株式会社イマージュの新規事業立ち上げも兼任

CORPORATE INFORMATION

株式会社アイム
香川県高松市国分寺町新名694-1